



# 大田原市で耕作している方、 農地をお持ちの方へ

何から取り掛かれば  
いいんだろう

誰に聞けば  
いいのかな…

周りの大先輩には  
言いにくいけど…

みんな、高齢に  
なってきたけど…

農地の借り方が  
変わるって本当？

もっと大規模化  
できないかな

うちの農地、借りて  
くれる人いるの？

機械高いし、共有で  
使えないかな

地元の安心・安全な  
食べ物を食べたい

手伝えること  
ないかしら

後輩を育てたい！

法人化すれば  
いいのかな？

## その思い、地域の皆さんで 話し合いませんか！

今年、令和5(2023)年の秋ごろから、  
皆さんの地域で話し合いを開催します！



わたしたちの地域、このままで大丈夫かな・・・？

「農業者の減少」と「農業者の高齢化」、よく聞きますよね。

今&これから頑張っていく担い手で、少しでも多く農地を守っていくために、農地の集積(担い手に集める)・集約化(近くにまとめる)を進めませんか。

消費者の好みに合わせて、新しい作目や有機栽培にチャレンジするのもよいかもしれません。

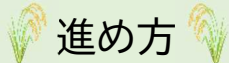
実は、これまでも地域の皆さんで話し合っ、「人・農地プラン」という将来の計画を立てました。

法改正があり、「地域計画」にパワーアップして、皆さんの話し合いと農地の貸し借りをよりしっかりと支援できるようになりました。

認定農業者、中山間・多面・土地改良区の代表、地域にお住まいの方、  
地域のために何かしたい！という方

## 皆様のご参加をお待ちしています！

詳しい日程や会場は、市の広報やホームページ等でお知らせします。



### 進め方

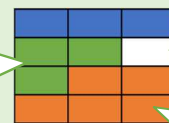
①農地をお持ちの方に、2023年2月頃から意向調査を行います。

②地域の皆さんで、地域の農業の方針(今後も耕作する農地、作物等)を話し合います。

この時、10年後に誰がどの農地を耕作するか、皆さんで色塗りをして区域分けをします。

(「目標地図」を作成します)

近くなればもう  
少し増やせそう



兼業で続ける！

③皆さんで作った「地域計画」を、市が公表します。

色塗りした担い手の方を、農地の貸付&補助事業でしっかり支援します。

川からこっち側は、  
引き受けられるよ

2025年3月頃から、新しい農地の貸借制度が始まります。

皆さんで作成した地図通りになるように農地の貸し借りを  
行うことが、要件となる予定です。



#### 【問い合わせ先】

大田原市役所  
産業振興部農政課 農政係  
電話：0287-23-8708  
FAX:0287-23-1507  
メール：nousei@city.ohawara.tochigi.jp

#### 【大田原市ホームページ】

<https://www.city.ohawara.tochigi.jp/docs/2022102100028/>  
または「地域計画 大田原市」で検索！  
二次元コード  
はこちら→



このチラシは、フリー素材  
「農民イラスト」のイラスト  
を使用しています。